

わたしのタイムスケジュール

8:30 メール・書類確認
8:45 概要書の確認
10:00 電話・窓口対応
12:00 同僚と昼食
13:00 現場で完了検査
15:00 設計者との打合せ
15:30 申請書の審査
17:45 片付け
18:00 退庁



建築

建築指導課 伊藤 由依子

平成30年度入庁

Q 業務内容について教えてください。

私が所属している審査係では、主に建築基準法に基づく確認申請、関係法令の許認可、各種届出の審査業務を担当しています。着工される前に、その建物が法令に適合しているかどうか、書類や図面を見て確認する仕事です。基本はデスクワークですが、完了検査や道路調査で現場に出ることもよくあります。建築指導課では、耐震改修工事等の補助事業を行い、地震災害から人命や財産を守るための手助けをしています。また、建築に関する相談の窓口であるため、建築技術職の配属部署の中でも、市民や業者の方々と接する機会が多いのも特徴です。

Q 倉敷市を選んだきっかけや決め手は何ですか？

学生の頃から、建築とまちづくりに興味を持っており、建築の分野で就職したいと考えていました。「建物を設計し多くの人を笑顔にしたい」、「魅力溢れる住み良いまちづくりに貢献したい」という想いから、数ある職種の中で“行政の建築職”を選びました。私にとって倉敷は生まれ育った愛着のあるまちであり、全国に誇れる素晴らしさを身近に感じてきました。建築を通じて、この伝統ある美しい町並みを守りながら、倉敷の新たな風景をつくる一助になりたいと思い、倉敷市職員を志望しました。

Q 倉敷市職員を目指す皆さんにメッセージをお願いします。

建築技術職の魅力はなんといっても、自分の手掛けたものがまちの財産となって残り、受け継がれていくということです。どの部署であろうと、どんな業務であろうと、安全安心なまちづくりの一端を担っているのだと実感できるやりがいのある職種です。倉敷市職員の一員となって、建築で一緒に倉敷市を盛り上げていきましょう！



わたしのタイムスケジュール

8:30 メール確認
9:00 学区愛育委員会へ出席
12:00 昼食
13:00 窓口・電話対応
14:00 乳児家庭訪問
16:00 訪問記録・報告書作成
18:00 退庁



保健師

保健所 倉敷保健推進室 高石 七穂

平成30年度入庁

Q 業務内容について教えてください。

乳児から高齢者まで幅広い世代の市民の健康を守るため、市民の身近な存在として、地域の健康づくりを行っています。一つの小学校区を担当し、その地域に住む乳幼児の家庭訪問や地域の健康ボランティアと一緒に健康づくりの啓発活動などを行っています。特に子育て支援については、親子健康手帳交付時の妊婦面接や家庭訪問、子育て教室、幼児健診など、妊娠期からの切れ目ない支援に努めています。

Q 仕事のやりがいについて教えてください。

地域組織の方や以前支援していた方が気軽に声をかけてくれたり、窓口で顔を出してくれたりすると、自分のことを身近な存在として受け入れてくれているのだと喜びを感じます。また、支援している方との継続的なかわりの中で、距離が縮まったと感じる瞬間、保健師として頼りにされたとき、感謝の気持ちを伝えられたときは保健師になってよかったと実感します。

Q 臨床や育児の経験がないと、保健師の仕事は大変ですか？

臨床や子育ての経験がない方でも大丈夫です。倉敷市では専門能力向上のための「倉敷市保健師人材育成ガイドライン」に基づいた現任教育の体制が充実しています。経験年数に応じた研修が定期的開催され、新任（1～3年目）では乳児発達の見方や電話・訪問対応などの基礎知識を学び、困りごとを共有できる場もあります。私も臨床や子育ての経験はありませんが、充実した研修体制や先輩・上司の方々に支えられながら、楽しく仕事ができます。

